



(病院理念) 私たちは、地域の皆さんと共に、生活に密着した保健・医療・福祉を通じ、安心と満足の達成を目指します。

J A長野厚生連 下伊那厚生病院 ホームページ <http://www.shimoina-hp.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/shimoinakousei/>



(写真) 節分の豆まき（院内保育所いちだっこ）

今月の内容

～高森町補助金の活用NO.5 皮膚科医師 高木 真知子～

全身型紫外線治療器のご紹介

絵をいただきました

酒井君の

認知症教室③～日常生活の工夫～

～院内保育所 いちだっこだより⑦～

節分

～（連載）健康生活応援隊⑨～

血圧の影響を受けやすい臓器は？

公開講演会『もっと知ろうよ！認知症』の開催

お知らせ

面会制限のお知らせ

今月の外来診療医

職員募集

- ・医師
- ・看護助手
- ・薬剤師
- ・言語聴覚士
- ・看護師
- ・作業療法士
- ・社会福祉士
- ・介護福祉士



2月の壁面飾り（透析）



近年、アトピー性皮膚炎や尋常性乾癬、掌蹠膿疱症、尋常性白斑などの治療として、紫外線治療が注目されています。



紫外線照射器としては、当科では先だって2017年4月にエキシマライトを導入しました。

エキシマライトは紫外線B(UVB)から308nmの波長を選び、局部的に照射する機器であります。患部にランプを接触

紫外線照射器の導入



近年、アトピー性皮膚炎や尋常性乾癬、掌蹠膿疱症、尋常性白斑などの治療として、紫外線治療が注目されています。

させて照射するため有効性が高い治療ですが、照射範囲が狭いことが時に弱点となります。当科が導入した

高森町補助金の活用⑤ 全身型紫外線照射器が導入されました

皮膚科医師
高木真知子



「セラビーム」の照射範囲は5cm×5cmです。

紫外線治療のために当科へ通院される患者さんの中には、広範囲に皮疹を有する方も少なくありません。皮疹が広範囲にある場合、照射範囲の狭いセラビームでは、全ての皮疹に照射す

るのに1時間か、それ以上要する場合があります。患者さんご自身の負担にもなりますし、多くの患者さんを受け入れることが難しい状況となつてきました。そこでこの度、全身型紫外線照射器「キャビン型紫外線治療器UV7002」を導

入しました。



全身型照射器とは
クスの様な形状で、内壁全
周にランプがついており、
中央に立った状態で照射を
します。数分で、側面360度
からの照射を済ませること
が可能になります。波長の
ピークは $311 \pm 2\text{ nm}$ であ
り、エキシマライトとは若
干異なりますが、やはり

UVBの中から波長を厳選
して照射する、「ナローバ
ンドUVB」治療です。
UVBは紅斑やDNA障害
をもたらしますが、そのピー
クは 290 nm 付近にあり、
ナローバンドとして波長を
厳選して照射することには、
効果的に治療を行う他に、
副作用を減らす意義があり
ます。



UVBの中から波長を厳選
して照射する、「ナローバ
ンドUVB」治療です。

保険適応となつてている疾
患は、全身型照射器もエキ
シマライトと同様です。
・アトピー性皮膚炎
・尋常性乾癬

・掌蹠膿疱症
・尋常性白斑
・菌状息肉症



・慢性苔癬状扁糠疹
・悪性リンパ腫
・類乾癬

が適応疾患で、照射料金は
1回の受診につき3割負担
で約1000円です。

なお、長期的な安全性が
確立していない点から、10
歳未満のお子さんには全身
型ナローバンド治療は控え
させていただきます。



治療疾患

全身型照射器の導入によ
り、受診時間を短時間で済
ませたい患者さんも治療が
可能になり、希望日に既に
予約がいっぱいであるとい
う問題も改善されることが
期待できます。より多くの
患者さんのお役に立てるこ
とを願っています。

エキシマライト、全身型
ナローバンド治療をご希望
の方は、お気軽にご相談く
ださい。

お気軽にご相談ください

皮膚科の診療時間

月・水・金曜日	
午前	8:30~11:30
午後	13:30~14:30
	16:00~17:00 (予約のみ)

火・木・土曜日	
午前	8:30~11:30

※一度診察をしてからのご予約
になります。診察のご予約は平
日午後2時~5時に0265(3
5)7511までお電話ください



題名『梨園早梨』※青峰美術院展奨励賞の受賞作品

渥美保雄様ご家族より 絵をいただきました

当院の患者さんであつた、故渥美

保雄様のご家族より絵画を寄贈していただきました。

2階の会議室横に展

示しておりますので、お越しの際はお見いだされればと思ひます。渥美様、ありがとうございました。

※左が渥美様ご家族

酒井くんの認知症教室③ 日常生活の工夫点

理学療法士 酒井祐貴

認知症は、日常生活を工夫することで、H頃の危険を減らすことができます。

まずいつもいる部屋では、

見慣れた物や使い慣れた物を置いて、模様替えや新しい電化製品の導入を避けます。また自宅内では、カーペットやコンセントのコードを隠したり、床にテープで止めるなど転倒予防対策を行なう必要があります。

栄養面では野菜や魚を中心として、バランスの良い食事を心がけ、脱水予防のため水分を

多めに摂りましょう。体力低下を防ぎ気分をリラックスするために、散歩などの適度な運動を家族と協力して行う事も大切です。疲れてしまつたら昼寝をしても良いですが、昼夜逆転を防ぐために30分程度にしましょう。

毎日の口付の確認や、時計を身につけ時刻の確認を行なう事で、生活にリズムをつけることができるので、毎Hの口課にしていきましょう。

次回は、認知症予防の体操をご紹介します。

2月						
日	火	水	木	金	土	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

